

つどいの広場「クルクル」 500組の利用者登録を達成



平成19年1月24日に道営住宅「あえ～る明治団地」に開設したつどいの広場「クルクル」が、利用者登録500組を達成しました。

500組目となったのは、草刈恵さん・紗衣ちゃん（11ヶ月）の親子。記念品の絵本と牛乳パックで作った椅子が贈られ、思いがけないプレゼントに大喜びでした。

これからも、「子育て応援施設」として多くのご利用をお待ちしています。

つどいの広場「クルクル」TEL(24)9696番

「飯田三郎資料展示室」 一時休止のお知らせ

図書館電算化事業のため、「飯田三郎資料展示室」（図書館内）を一時休止します。なお、休止期間中には2週間の「特別展」開催（総合文化会館）を予定しています。

○休止期間 6月15日(月)～8月31日(月)
○問合先 総合文化会館
TEL(24)3188番

災害発生・被害の恐れのある場合や、普段の生活で不安に思うことなどの相談を24時間受け付けます。

消防・災害相談ダイヤル
(24)0119番

・空き店舗を活用した託児所の設置など、社会課題に対する取り組みを支援します。
■商店街の取り組みを応援します

北海道経済産業局中小企業課
市役所商工観光課商工労政担当
TEL(23)6111番内線2271

問合先

・ものづくり中小企業の有する、基盤技術の高度化に対する支援を強化します。
■ものづくり・販路拡大などを支援します

・小規模事業者経営改善資金（マル経融資）の返済期間、融資限度額を拡充します。

・交際費等の損金不算入制度について、資本金一億円以下の法人の定額控除限度額を、四百万円から六百万円に引き上げ交際費課税を軽減します。

・セーフティネット貸付の枠を、一〇兆円から一五・四兆円にまで拡大します（うち、商工中金の危機対応業務は、〇・九兆円から三・三兆円まで拡大）。

・緊急保証の枠を二〇兆円から、さらに三〇兆円まで拡大します。

■資金繰り支援をさらに拡充します

■雇用維持に取り組む中小企業を支援します。

■雇用調整助成金の支給の迅速化・簡素化を推進しています。
■経済危機対策における税率改正

感謝

「根室市ふるさと応援寄付金」

根室市では、四つの寄付メニューから、応援したい事業を選んで寄付をいただく「根室市ふるさと応援寄付制度」を平成20年4月にスタートしました。

制度創設以来、根室市内外の皆さまよりたくさんのご芳志をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

いただいた寄付金は「根室市ふるさと応援基金」に積立いたしました。今後、四つの寄付メニューの目的達成のため必要に応じて処分し、有効に活用させていただきます。

寄付者の方々には、寄付の積立や事業化の状況、根室市の話題について定期的にお知らせし、皆さまの意向を反映した住みよいまちづくりに活かしてまいります。

●寄付受納状況（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

寄付メニュー	件数	寄付額
①市立根室病院の新築・改修に関する事業	52件	9,685,000円
②風蓮湖・春国岱の保護・保全に関する事業	19件	230,000円
③北方領土返還運動に関する事業	28件	1,135,000円
④根室市人づくり・まちづくり補助事業	19件	565,000円
合 計	118件	11,615,000円

●寄付者総数 63名

・道 内 22名 寄付金合計 8,540,000円

（根室市内12個人1企業4団体、札幌市2人、函館市・釧路町・中標津町各1人）

・道 外 41名 寄付金合計 3,075,000円

（首都圏36人、栃木県2人、石川県・名古屋市・愛媛県各1人）

※件数と寄付者数が一致していないのは、一度に複数の寄付メニューへ寄付いただいた方がいることによるものです。

【問合先】市北方領土対策・企画政策課企画政策担当 TEL(23)6111内線2253

中小・小規模企業を、全力をあげて応援します！
—平成21年4月10日 新たな経済対策を決定—

新たな経済対策を決定！

■雇用維持に取り組む中小企業を支援します。

■雇用調整助成金の支給の迅速化・簡素化を推進しています。

■経済危機対策における税率改正

・中小企業庁が実施する材料確保・育成のための「実践型研修」は、雇用調整助成金や中小企業緊急雇用安定助成金の対象となります。

・交際費等の損金不算入制度について、資本金一億円以下の法人の定額控除限度額を、四百万円から六百万円に引き上げ交際費課税を軽減します。